救急車の正しい利用を

9月9日は「救急の日」

今月九日から一週間は「救急医療週間」です。私たちの生命を昼夜にわたり守ってくれる救急医療。病気やケガはいつ起こるか予想のつかないものです。そこで、わたしたちが休日や夜間に、突然病気になったときに頼りになるのが救急車と病院です。しかし、みなさんの生命を守る救急車を利用するためには、マナーを守ることが必要です。この救急の日を機会に、今一度救急医療の重要性を再認識してみませんか。

救急出動は通報が決め手 落ち着いて状態を正確に

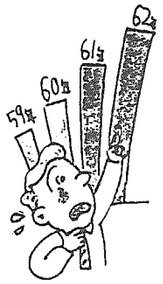
救急車がより早く現場に着き、負傷者の救護をしたり、病院へ運んだりするには、みなさんからの〝通報〟が最大の決め手になります。そこで、正しい通報の仕方をご紹介しましょう。

❶何があったのか。交通事故、急病、火災など。
❷場所をはっきりと。事故などの発生場所と近くの分かりやすい目標物を示してください。
❸年齢や性別、人数なども正しく。
❹どんな状態なのか。ケガの程度や意識有無など。
❺通報者の名前も忘れずにお話しください。

これらのことを、いざというとき落ち着いて、正確に通報できるよう、ふだんから心がけておいてください。

国保からのお知らせ

保険税と医療費



医療費が年々ふえ続けています。これは医療技術の高度化や、治療期間の長い成人病の増加などが原因となっているのですが、それが国保の財政を大変厳しくしているのも事実です。

また、医療費の一定割合は、みなさんから納めていただく保険税でまかなわれていますので、医療費がふえると、保険税を値上げせざるを得なくなり、みなさんの負担をますます大きくしてしまいます。

したがって「医療費の増加はしかたのない」ものとあきらめる前に、日頃から健康づくりを心がけたり、定期的な健診で病気の早期発見・早期治療に努めるなど、医療費節約にご協力ください。

戦没者等の遺族に特別弔慰金が支給されます

平成元年度の特別弔慰金支給法が改正され、昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までに公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族（戦没者等の妻、父母等）が失権（死亡）していた場合に残された遺族に特別弔慰金（額面十八万円、六年償還の国債）が支給されます。

なお、前回（第四回特別弔慰金三十万円の国債）の特別弔慰金をもらった人は、今回支給の対象となりません。この特別弔慰金を受けるには、請求書の提出が必要です。請求書は役場にもありますので、該当される人は平成四年六月二十七日までに提出してください。なお、詳しいことは、県民生部社会福祉課援護恩給室か役場住民福祉課福祉係（☎82―四一一一）へお問い合わせください。

もみ乾燥機などによる火災にご注意

乾燥機は年々改良され、安全性も高くなっていますが、機械の頼りすぎは危険です。特に、使い始めのころ多く火災が発生しています。使用中は、監視を怠らず、事故のないようにしてください。万一の場合に備えて、乾燥機の近くには、消火器などを用意しておいてください。

また、家庭で保管できる石油類の量は❶ガソリン二十リットル、❷石油、軽油百リットル、❸重油四百リットルです。これ以上の量を保管する場合は、安全な施設や空地が必要となります。

国民健康保険税（第2期）納期限10月2日ですお忘れなく！

初心者カラオケクラブ 入会者募集について

最近、バス旅行や宴会の席で〝一曲どうぞ〟とマイクをすすめられ、歌を唄わなければならないような機会が度々あります。歌は苦手だという人にとっては、楽しいはずのひと時も苦痛の時間となってしまいます。楽しく歌ってストレスを解消し、まわりの人たちもいい気持ちにすることが出来ればとても素晴しいと思います。そんな目標に向って、カラオケに合わせて歌えない、はずかしくて人前では歌えない、これから歌を覚えたい人などの初心者でつくる〝初心者カラオケクラブ〟を発足したいと思います。

村内に在住か、村内の事業所にお勤めの方でカラオケ初心者の方、年齢は問いませんので、ぜひ、ご入会ください。なお、申し込み、問い合わせは、岩室村公民館（☎82―四四四四）までどうぞ。

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

ことしは交通事故での死亡者が急増しています。そこで、秋の行楽シーズンに合せて、ことしも今月二十一日から三十日までの十日間、「秋の全国交通安全運動」が行われます。交通ルールを守り、交通事故にあわないよう、また、起こさないよう交通安全に注意しましょう。

職業訓練生募集

新潟職業訓練校では、高校を卒業した皆さんが適正に応じた職場で自己の能力を十分に発揮し、生き甲斐のある人生を送るための専門技術者の養成を行っています。皆さんも、企業ですぐ役立つ高度な専門技術・技能を学んでみませんか。

■募集科…NC機械科、自動車整備科など七科　■願書受付…九月一日～十月五日　■選考日…十月十九日午前九時～

■詳しくは、県立新潟高等職業訓練校（☎025―247―7361）まで

岩中バスケットボールクラブ 県大会で大健闘

さる7月26・27日に田上町で開かれた、第33回新潟県中学校バスケットボール競技大会で岩室中学校バスケットボールクラブが大活躍を見せてくれました。惜しくも準決勝で敗れましたが、今大会では岩中ここにありと大健闘しました。結果は次のとおりです。（一回戦）岩中60―30村上第一中（二回戦）岩中46―36柏崎第三中（三回戦）岩中24―50田上中

保管物件を返還します

税関では、終戦当時の引き揚げ者からお預りしていた次の通貨や証券などをお返ししています。●終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関・海運局に預けられた通貨や証券など●外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの、などです。返還の申し出は、本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心当りの方は、上陸港を所轄する税関または最寄りの税関へお問い合わせ下さい。新潟税関支署（☎025―244―9314）

夏休みの話題あれこれ

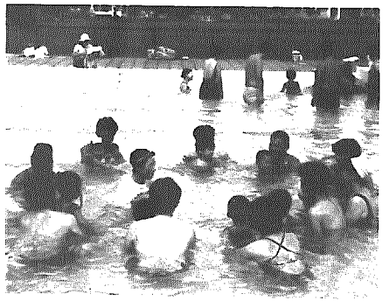
あ！これください

園児たちの夏の楽しみのひとつ「縁日ごっこ」が先月8日中央保育園で開かれました。この日は、園児や保母さんたちで作った手づくりの出店がずらりと並び、子どもたちはもうウキウキ、ソワソワ！夏の熱い日差しが照りつける中、あっちの出店、こっちの出店と飛び回りながら思い思いの買物やゲームに暑さも忘れ楽しんでいました。

涼しさ楽しさ満点

一方、和納保育園でも夏の夕べを楽しく過ごそうと先月三日、「夕べの集い」が開かれました。これは、ことしはじめて企画されたもので、夕方六時三十分からはじまった園庭には縁日にもまけないような夜店も用意され、夕暮れの楽しいひとときを親子で過ごしました。

親子で水とのふれあい



〝水慣れなど水泳を通して親子の交流をはかろう〟と先月六日和納小学校プールで親子水泳教室が開かれました。当日は約五十名の親子が参加。指導は、日本水泳連盟第二種水泳指導員の先生たち五人があたり、まずは水に慣れることから始まり、水中歩行、ばた足など約三時間。水と親子のふれあいをたっぷり楽しみました。

ふるさと再発見に大満足

「我がふるさとを再発見しよう」と先月二日と九日に、県央地域十一市町村合同で「ふるさと探訪ツアー」が行われました。探訪コースは、椿寿荘、加茂川八橋、地場産センター、寺泊水族館など圏域内の史跡や主要施設など六カ所。参加者たちは「こんな近くにすばらしい所があるんですね」と古里再発見に大満足。夏休みのひとときを親子で元気いっぱいに楽しんだ一日でした。